

岩手労福協

発行
(一社)岩手県労働者福祉協議会
盛岡市大通1丁目1-16 岩手教育会館3F
TEL (019) 654-3082
発行責任者 八幡 博文
編集責任者 菅野 健司

No.157 2019年1月18日発行



鉄の歴史館(釜石市)



「安心・共生の福祉社会の実現に向けて」

(一社)岩手県労働者福祉協議会

会長 八幡 博文

新年、あけましておめでとうございます。本年も労福協運動に対するご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

さて昨年は、大阪北部地震をはじめに西日本豪雨災害、台風10号災害、そして北海道胆振東部地震と大災害が次々と起こり、まさしく「災」の漢字に表される1年でした。「災害は忘れた頃にやってくる」という格言がありますが、昨今は「災害は忘れる間もなくやってくる」といっても過言でないような状況にあります。

一方で東日本大震災津波から3月11日で丸8年を迎えます。復興予算の期限が近づく中、復興は一歩一歩着実に進んでおりますが、総仕上げに向け今年からがまさに正念場となります。また、被災地釜石では、ラグビーワールドカップも開催されますが、その成功を祈るとともに、最後の一人に至るまで被災者の生活再建に向けた対応を求め、構成団体を含め引き続き取り組みを行っていくこととします。

さらに今年は、参議院選挙、知事選挙、県議会議員選挙等、12年に一度の参院選と統一地方選挙が同時に実施されます。国政においても地方においても、労福協のスローガン「連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう！」が実現出来る結果を望むものです。

2019 謹賀新年



2019年 年頭挨拶

労働者福祉中央協議会
会長 神津里季生

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、給付型奨学金制度の本格実施や生活困窮者自立支援法の改正などで前進しました。今年度も、教育費負担の軽減、貧困・格差の解消やセーフティネットの拡充などをめざして取り組んでまいりますので、ご支援、ご協力をお願い申し上げます。

中央労福協は本年、結成70周年を迎えます。これを機に、組織の枠を超えて「福祉はひとつ」で結集した初心や、労働者福祉運動の今日的な意義を見つめ直し、次の世代へと運動を継承していきたいと思います。このため、「2020年ビジョン」の検証、見直しの組織討議を行い、次の10年に向けたビジョンづくりに取り組みます。

貧困や格差、社会の分断が深刻化し、社会の持続可能性の危機が高まる現在の状況を開拓し、超少子・高齢・人口減少や技術革新など社会の変化も見据えつつ、連帯・協同を軸に据えた社会への展望を切り拓けるようなビジョンを、みんなでつくり上げていきましょう！



安心社会実現をめざして

連合岩手
事務局長 佐藤伸一

新年のお喜びを申し上げますとともに、連合岩手と各地域協議会に対する日頃のご支援に感謝申し上げます。

連合岩手の労働相談は、以前多かった賃金不払い等の相談は落ち着いていますが、メンタル不調にかかる相談が増えています。本人からだけでなくご家族から「夫、(妻、息子、娘)の働き方、体調が心配」「辞めたいと言っても辞めさせてもらえない」等の切実な内容で、勤務実態をお聞きすると長時間労働、休日なし、超勤不払い、暴言や人格否定などのパワハラ、退職届を受け取らないなどが背景にあり、病院受診が必要と思われる状況にまで追い込まれている場合もあります。

ライフサポートセンターいわてに寄せられる相談でも「心の悩みに関する相談」が多くを占めている状況です。

働く人、弱い立場の人を大事にせず、アメリカから最新鋭ステルス戦闘機を爆買いしている現政権下では安心社会は望めません。

「働くことを軸とする安心社会の実現」に向け、今年も共に頑張ってまいりましょう。



改憲を阻止し、参議院選挙に勝利しよう！

平和環境岩手県センター
議長 野中靖志

新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。

さて、東日本大震災の発災から間もなく8年にならんとしていますが、昨年は国内で自然災害が猛威を振るい、各地で甚大な被害が発生しました。その一方で、国民にとっては安倍政権による国会の審議を軽んじた横暴な政治運営によって、財界のための「働き方改革」、「入国管理法の改正」をはじめ、数々の法改悪が「数の力」によって行われたことは、国民にとって一番の「災害」であったと言えます。

その安倍政権は、「2020年までに新しい憲法をつくる」と、悲願である憲法9条改正にむけ「前のめり」になって改憲に突き進もうとするでしょう。

今年は12年に一度の政治決戦の年です。安倍政権による改憲を阻止するためにも、7月の参議院選挙では、野党統一候補の勝利をめざし一致団結して取り組んで参りましょう。

結びに、会員各位のご健勝とご活躍を祈念して、新年のご挨拶といたします。



己亥（つちのと・い）の干支に思う

岩手友愛会

会長 石川 昌平

あけましておめでとうございます。

昨年の一文字は「災」でした。まさに、年明けからの大雪に始まり、地震、台風と天災が続きました。改めて被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。

さて、今年はどんな年になるのか？2019年干支は「己亥（つちのと・い）」です。「己（つちのと）」は明るい中天の太陽、「亥（い）」は暗闇の新月を象徴しているといわれています。

この、真逆の明暗を意味するのは、「飛躍する充実した好機でありながら、調子に乗るとチャンスを逃す年になる」という事を暗示している様です。

まさにイノシシだけに、闇雲に猪突猛進で進んでしまうと、思わぬ落とし穴にはまってしまう。ここはより慎重に一歩一歩、着実に進めて行けば危険を回避でき、将来にもっと大きな夢が叶うと暗に物語っている年なのでしょう。

さて、私たち労福協の精神である「共に助けあう社会を築く」ことは永遠に不变です。今後も岩手友愛会は、相互扶助活動を一歩一歩、着実に推進して参りますので、どうぞよろしくお願ひ致します。



いつもあなたのそばに…ろうきん!!

東北労働金庫岩手県本部

本部長 砂金 良昭

新年明けましておめでとうございます。2019年新春を希望あふれる心でお迎えのことと思います。

昨年は、一関支店・盛岡北支店を新たな店舗でオープンさせるとともに、全支店一体となって、日々の「ろうきん運動」を進めているところです。金融界は、キャッシュレスの社会へと大きく変貌しようとしていますが、ろうきんは、やはり心と心をつなぎ常に一人一人の思いに寄り添いながら「どうすることがいいのか、より良い方法は何なのか」などを考えながら「Face to Face」で対応させていただくとともに、福祉金融機関としての立場を忘れることなく、今年も「生活応援運動」を展開してまいります。

労福協の皆様からいただいたご意見をもとに、「奨学金の借換制度」もスタートしています。何事も、「知っていただき、ご利用いただけるろうきん」として、さまざまな提案をさせていただくとともに、何でもご相談いただきお役に立てるよう努力してまいりますので、今年もどうぞよろしくお願ひいたします。



「お役立ち発想」で皆さんの「安心」をめざします

全労済岩手推進本部

本部長 斎藤 健市

新しい年を迎えてお慶びを申し上げますとともに、全労済運動へのご協力に心から感謝を申し上げます。

全労済は今、万が一に備えての積立金が3兆2千億円に上るなど財政基盤は盤石です。しかし契約件数・口数は、少子高齢化など様々な要因で減少傾向となっており課題となっています。課題解決をめざし、昨年8月に新たな経営政策「New-Zetwork」を策定しました。「お役立ち」発想と「共創」活動を基本に、保障の提供とともに全労済の運動領域を広げ、健

康増進、交通安全、減災・防災、生活再建サポート、保障の最適化など、今まで以上に組合員の生活に寄り添った運動を行います。その結果として、組合員が全労済をより身近な存在として「深く」「長く」関係づくりを進めることをめざします。

全労済は「たすけあう力」で、組合員の健康、家族、災害、将来への不安を払拭し、安心できる生活の実現に寄与したいと考えています。組合員の「安心」を創造するために、全労済岩手推進本部、全力で全労済運動を推進します。



財団設立50年を迎えて

(一財)ハピネス共済会
理事長 上田 高

明けましておめでとうございます。

昨年中の皆様からの当財団に対する、多くのご支援ご協力に厚く感謝申し上げます。当財団は、1969年に勤労者の福祉向上をめざし「財団法人岩手県民共済会」として設立してから、今年50年を迎えることになりました。

この間、多くの皆様に支えられ共済事業を中心に行開してきましたが、2000年に入り、保険業法改正、公益法人制度改革に伴い、「認可特定保険業者」として、法人名称も変更し新たな法人として事業を実施しております。また、保険事業経営を補完するため、子会社(株)きょうさいライフ)を立ち上げ不動産事業へ積極的な展開を行っているところです。

今後も県内労働団体との絆を大切にし、会員サービスの向上をめざすとともに、新たな時代に向けた事業展開を模索しながら一歩、一歩着実に事業の推進に当たっていきますので、関係各位の皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。



労福協のシンボルマークについて

中央労福協は1981年に全国公募し、同年7月にこのシンボルマークを決定しました。このマークは『人』という漢字をデザイン化したもので、中の輪は人と人の『和』を表しています。今日では、全国の各都道府県労福協で利用されています。



相談貸付事業で くらしを支える

消費者信用生活協同組合

理事長 佐藤浩之

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、当組合ならびに当組合の事業・取り組みに対するご理解、ご支援ならびにご協力をいただき、誠にありがとうございます。

当組合は、組合員の生活に必要な資金の貸付け事業と、岩手青森両県民に対するくらしや消費生活等に関する相談業務を行っております。

ここ数年来、銀行カードローンや大手クレジット会社によるクレジットショッピングのリボによる残高が増加傾向にあり、また、信用情報機関によりますとクレジット利用者が返済困難となり延滞する件数も増加し続けている状況にあります。

そのような状況において、当組合の最近の相談状況においても債務整理を希望する相談が増加しており、その状況を踏まえ、各関係機関を訪問し、当組合の事業を周知することで、問題が深刻化する前に相談に来ていただくよう取り組みを行っているところでございます。

当組合といたしましては、組合員ならびに地域住民のくらしを支える相談貸付事業を中心として本年も事業を推進して参る所存でございますので、当組合に対するより一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。

本年のみなさまのご健勝とご多幸を祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。





安全で安心な 暮らしをめざして

岩手県学校生活協同組合

理事長 佐藤淳一

新年、明けましておめでとうございます

昨年も、大きな自然災害が発生いたしました。学校生協では社会貢献方針に基づいて、組合員の協力のもと、豪雨、地震被害の大きかった岡山、大阪、北海道の学校に支援を行いました。また、連合東京から連合岩手を通じて被災地支援に活用してほしいということで300万円の支援金をいただき、被災地域の小学校93校へ書籍を贈呈しました。平和を守る運動では「憲法9条改憲NO！」の行動などに関係団体とともに参加しました。組合員活動としては、自らの福利についての学習する福利厚生研修会、事故を起こしたときの対応を学ぶくらしの出前講座、育児休業中の方を対象に子育てに関する権利や情報交換・将来に向けた生活設計の学習する子育て交流会と、多くの運動を進めてきました。本年も、安全で安心な暮らしのため、皆様のお役に立てる学校生協として取り組んでまいります。



平日忙しい私でも
休日に相談できる。
けっこう、いいよね。
だから、私の、メインBANK。

ろうきん

東北労働金庫 0120-1919-62
(受付時間: 平日 午前9時~午後5時)

LINE@ はじめました!
お得な情報をLINEでお届け!

QRコード

ろうきん
アンバサダー
高梨臨
AMBASSADOR
ROKIN

セカンドライフを前に基礎学習

岩手労福協は、2018年度退職準備サポート研修会を県内5カ所で開催。講師は、日本年金機構、並びに事業団体から派遣をいただき、年金制度の概要から退職後のお金活用策、保障設計などについて学習の機会を提供了。参加者からは、「年金制度は難しかったが大変勉強になった」「何度も聞いても良いと思うので毎年やってほしい」「退職前的心構えを学ぶことができて良かった」など、感想が寄せられた。

この研修会は、退職後の生活設計や保障の見直し、年金制度について学んでいただき、退職後の生活に少しでも役立てていただきたいという趣旨で、2002年から開催している。参加は無料。今後も開催趣旨を大切にしながら、教育事業の一環として県内各地で開催していきます。



年金 吉田和裕さん



年金 及川学さん



個別相談 (全労済一関支所長 三浦さん)



年金 藤原等さん

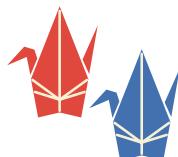


年金 藤原等さん

開催地	日程	会場	参加者数
北上市	9月1日(土)	北上オフィスプラザ	71名
盛岡市	9月8日(土)	ふれあいランド岩手	35名
一関市	9月15日(土)	一関市総合防災センター	45名
大船渡市	9月22日(土)	気仙教育会館	8名
宮古市	9月29日(土)	レストランほりた	18名

- 〔研修内容〕
- ①年金制度の概要
 - ②退職後の社会保険
 - ③退職後のお金活用策
 - ④退職後の保障設計
 - ⑤県内における多重債務問題
 - ⑥地域での自分のあり方

- (日本年金機構年金事務所)
 (日本年金機構年金事務所)
 (東北労働金庫岩手県本部)
 (全労済岩手推進本部)
 (消費者信用生活協同組合)
 (市民協岩手・菅原理事長)



知事との忌憚のない意見交換で親睦深める

岩手労福協は、2018年10月5日(金)、ホテルメトロポリタン盛岡ニューウィングを会場に達増知事との懇談会を開催した。労働団体・事業団体から代表者をはじめ総勢20名が出席した。

懇談会は、八幡会長あいさつ、達増知事あいさつ、乾杯と続き、その後各団体から近況や事業状況が報告された。限られた時間であったが、出席者は達増知事と忌憚のない意見交換を行い、親睦を深める機会となった。



野球大会「永愛友クラブ」が知事賞に輝く

岩手労福協は、岩手県知事杯争奪「第30回岩手県勤労者野球大会」を10月21日(日)、雫石町の町営鶯宿グラウンドで開催した。

大会当日は天候に恵まれ、秋晴れの空の下、トーナメント方式で全8試合が行われた。今年の決勝戦は、北上市の「永愛友クラブ」と「洋野町職員組合」の対戦となり、熱戦の末、「永愛友クラブ」が知事賞(優勝)の栄に輝いた。



優勝 永愛友クラブ(北上)

準優勝 洋野町職員組合(洋野)

第3位 イワフジ工業(胆沢)

第3位 都南バッティングセンタークラブ(盛岡)

個人賞 最優秀選手賞 玄本誠治(永愛友クラブ)

殊勲賞 浅沼竜磨(永愛友クラブ)

敢闘賞 山崎大樹(洋野町職員組合)



第37回

芸術の秋「岩手県勤労者美術展」開催

第37回岩手県勤労者美術展は、盛岡市民文化ホールの展示ホール（マリオス4F）を会場に11月8日（木）から11日（日）までの会期で開催した。今年も県内各地から絵画・写真・書道の各部門にトータル204点もの出展があり、期間中350名の来場者があった。

表彰式は、11月11日（日）午後から展示会場内で行い、受賞者30名（都合により1名欠席）が出席した。主催者を代表して八幡会長が挨拶を述べ、表彰が行われた。各部門の知事賞は、岩手県雇用対策・労働室の鎌田徳幸労働課長から授与された。最後に、審査員の先生方よりそれぞれ総評をいただき表彰式は終了した。

〔出展数〕 204点（絵画63点・写真91点・書道26点、切り絵24点）

審査員

絵画 種倉紀昭（主体美術協会会員／岩手芸術祭洋画部門副理事長）

写真 小川文男（（一社）二科会写真部会員）

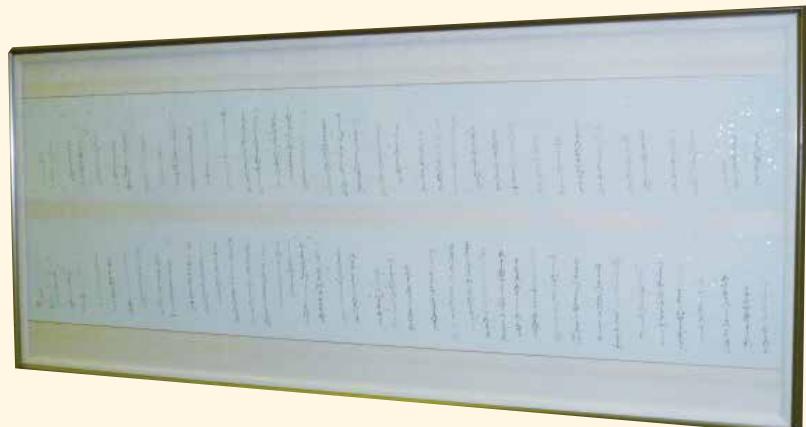
書道 吉田晨風（岩手書道協会会長／岩手日報書展常任理事）



絵画 知事賞受賞作品



写真 知事賞受賞作品



書道 知事賞受賞作品

入賞者と作品名

岩手県知事賞

絵画の部 菅原東一郎〈盛岡市〉「残雪の集落」

写真の部 福盛田 弘〈花巻市〉「幽玄桜」

書道の部 小岩 佳代(萌春)〈盛岡市〉「新古今和歌集より」

入賞者

〔絵画の部〕

優秀賞 平野 展子〈盛岡市〉「新しい命」

奨励賞 佐藤 英子〈奥州市〉「Work'18-『深層心理』」

〃 大澤 和江〈盛岡市〉「谷川晚秋」

佳作 伊藤 勇〈奥州市〉「斜陽」

〃 荒井 賢二〈遠野市〉「夏休み」

〃 浅利 文子〈奥州市〉「午後のアトリエ」

〃 浅沼 正夫〈滝沢市〉「白い天使」

〃 上野 仁志〈盛岡市〉「ケルン大聖堂」

審査員特別賞 細川 幸子〈滝沢市〉「冬の渓谷」

〔写真の部〕

優秀賞 福盛田美奈子〈花巻市〉「厳寒に生きる」

奨励賞 板垣 弘清〈花巻市〉「星降る高原」

〃 照井 俊男〈盛岡市〉「わんこそば大会」

〃 北井崎 昇〈盛岡市〉「伝統魂」

佳作 及川 茂輝〈盛岡市〉「一瞬」

〃 山田 恵子〈盛岡市〉「待ってました!」

〃 中川 亮〈盛岡市〉「熱闘」

〃 小野 日和〈盛岡市〉「集い」

〃 佐々木律子〈盛岡市〉「奪い合い」

親子ふれあい賞 伊藤 憲子〈盛岡市〉「ユキとアオ」

〃 大槌 國雄〈盛岡市〉「てんでに」

審査員特別賞 君塚みつ子〈花巻市〉「夕日の戯れ」

〔書道の部〕

優秀賞 木内 淳子(汀鷺)〈盛岡市〉「氾準詩 松蘿谷」

奨励賞 西田 紗子〈盛岡市〉「よもすがら」

佳作 田ノ岡由美子(青桂)〈盛岡市〉「朱彝村詩」

〃 滝村 美央(沙央)〈盛岡市〉「白居易詩 宿樟亭駅」

〃 佐々木光子(洸翠)〈盛岡市〉「吳統持詩」

審査員特別賞 大矢 幸一(瑞峰)〈矢巾町〉「李白詩・峨眉山月歌」

〔切り絵〕

特別賞 坂下栄次郎〈花巻市〉「鹿踊り(三頭)」

ホームページのご案内

岩手労福協では、ホームページを開設いたしております。イベント予定・活動報告等を掲載しております。是非ご活用下さい。

ホームページ <http://iwaite.rofuku.net>

2018福祉強化キャンペーン報告 福祉事業団体の利用促進・共助拡大をめざして

岩手労福協は、10月から12月までの3か月間を「2018福祉強化キャンペーン」期間に設定して、福祉事業団体の利用促進・共助拡大と奨学金制度改善に向けた取り組みを展開した。

今年の全国共通テーマの一つである「労働者福祉運動で共助の輪を地域に広げよう」では、労働団体へのアピール・要請行動（産別訪問）を労金・全労済の3者で実施、21産別を訪問した。定期大会議案書への労金運動・全労済運動の掲載をあらためて要請するとともに、利用促進をお願いした。また、「奨学金制度の改善と教育費負担軽減」に関するアンケート調査（第2弾）が全国で実施され、岩手割当て300部を関係諸団体に配布、246人から回答をいただいた。地方自治体への政策要請では、連合岩手「2019政策・制度要求と提言」の中に、労福協の要請事項2点（自転車損害賠償保険/共催加入に関する条例制定、奨学金制度改善と充実）を盛り込んでいただき岩手県に提出した。さらには、東北労金盛岡北支店の協力の元、小回りの利く自前学習サービスとして、労働者自主福祉運動に関する出前講座を初開催した。テキストは、中央労福協監修・発行の『労働者福祉運動の「これまで」と「これから』を使用。講師は、法領田事務局長が務めた。

「福祉強化キャンペーン」は、中央労福協が中心となり、2014年から労働者福祉の充実を目的に、毎年秋に取り組みが行われています。

岐阜県労福協から義援金贈られる

岐阜県労働者福祉協議会は、10月17日（水）～18日（木）、東日本大震災発災後2回目の視察に本県を訪れた。高田会長をはじめ12名の視察団に菅野専務理事が同行し、大槌町、釜石市、陸前高田市、大船渡市を視察した。震災から7年7カ月が経過した被災地の今を見聞、釜石市で行った懇談会では、高田会長から八幡会長に義援金20万円が贈呈され、「被災地の復興が終わるまで支援を継続する考えに変わりはない」と、心強い激励を頂戴した。また、新日鐵住金釜石労組三浦組合長から被災地の復興状況を報告してもらった。この義援金は、被災地のために役立てます。



フードバンク支援の取り組み報告

夏季に続き、今年度2回目のフードバンク支援の取り組みを10月から11月にかけて実施。主要会員団体に対して、支援カンパの協力要請を行った。その結果、総額58,000円のカンパ金が寄せられた。皆様の善意に心から感謝を申し上げます。目標額に満たない分は岩手労福協会計から拠出、12月6日、フードバンク岩手へ100,000円を寄付した。

北部労福協「第54回定期総会」開催

北部労福協は、福島県内において11月26日(月)、第54回定期総会を開催した。北海道、東北6県から、総勢40名が出席。2018年度活動報告、2018年度会計報告・会計監査報告、2019年度活動方針(案)、2019年度会計予算(案)、役員承認の5つの議案が提案され、原案どおり承認された。

来年度の主要会議の一つである「労働者自主福祉運動の理念・歴史講座」は、岩手開催となった。日程は来年9月9日(月)～10日(火)の2日間。岩手労福協が設営を担当する。

中央労福協「加盟団体代表者会議」新ビジョン策定に向けて組織討議を！

中央労福協は11月21日(水)、ホテルラングウッド(東京都)において第8回加盟団体代表者会議を開催した。本会議には、加盟団体代表者と傍聴者を含む総勢126名が出席した。

主催者代表あいさつに立った神津会長は、「来年は結成70周年、新ビジョン策定に向けて討議資料を基に議論を重ね、よりよいものをみんなでつくりあげていこう」と呼びかけた。中間年にあたる今年は、2018～2019年度活動方針の中間総括と課題・補強案、70周年記念事業案等が提案され、満場一致で承認された。

代表者会議終了後に、法政大学大学院連帯社会インスティデュート教授の中村圭介氏による70周年記念プレ講演が行われた。中村教授は、自助・公助・共助と4つ目の「助」として「他助」を組み合わせることにより、助け合いのネットワークが拡大し、労働組合や協同組合のメンバーシップを超えた活動が、労福協運動の発展に結びつくのではないかと期待を語った。

行事予定

第23回岩手県勤労者ボウリング大会

- 日 時 2019年2月2日(土)
集合10:00、開始10:30
- 会 場 盛岡スターーレーン
- 募 集 先着18チーム(1チーム4名、女性を必ず1名入れること)
- 参加費 1チーム4,000円

第14回文化講演会

- 日 時 2019年2月16日(土)
開場13:00、開演13:30
- 会 場 岩手教育会館 2F「多目的ホール」
- 講演者 安田 菜津紀(フォトジャーナリスト)
「紛争地、被災地に生きる子どもたち」
～取材からみえてきたこと～
- 定 員 先着300名(入場無料、整理券必要)

2018第2回文化体育事業実行委員会

- 日 時 2019年2月22日(金) 15:15
- 場 所 サンビル7階「4号会議室」

2018第2回地区代表者会議、事業団体、労働団体合同会議

- 日 時 2019年3月2日(土) 13:30
- 場 所 エスポワールいわて1階
「イベントホール」

岩手労福協第75回定期総会

- 日 程 2019年5月27日(月)予定
- 場 所 ホテルニューカリーナ

LSCいわて第12回定期評議員会

- 日 程 2019年5月27日(月)予定
- 場 所 ホテルニューカリーナ



連合岩手2019年新春旗開きに協賛

連合岩手は1月7日(月)、ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイングで恒例の旗開きを組合員ら約400人が出席して開催した。岩手労福協は、新春交賀会を廃止し、今回から旗開きの協賛団体に加わった。

主催者挨拶に立った八幡会長は、今夏の参院選に向けた野党候補擁立の議論加速を求め、連合は応援団として必要な対応を行うとし、今春闘については賃金の底上げと格差是正を求めていく、と方針の一端を述べた。来賓として、永田労働局長、達増知事、谷藤盛岡市長、福祉事業団体、政党代表者、各級議員らが出席した。

鏡開きの後、岩手労福協を代表して砂金副会長(東北労金岩手県本部長)が乾杯の音頭をとり、労働者自主福祉運動へのより一層の支援と協力を呼びかけた。

中締めは、連合岩手の佐藤副会長が務め、団結ガンバロウ三唱で今年の旗開きは幕を閉じた。



連合岩手 八幡 会長



岩手労福協 砂金 副会長

勤労者の皆さんの様々な悩み事やご相談に対応いたします。

■ 最寄りの相談窓口までお気軽にお電話ください ■

盛岡 … **0120-804-340**
 北上 … **0120-805-340**
 宮古 … **0120-807-340**

ライフサポートセンターいわてがあなたを応援します。 **相談無料**

相談日 月～金曜日の平日
時間 午前10:00～午後5:00

「ライフサポートセンターいわて」は、勤労者の皆さんの生活支援を目的として、(一社)岩手県労働者福祉協議会を中心に、関係団体が協力して立ち上げた組織です。お気軽にお電話ください。

面談相談可

※専門家等に相談する場合は、別途料金がかかる場合があります。

LSO ライフサポートセンターいわて

(協力) 岩手労福協/東北労金/全労済/ハピネス共済会/信用生協/学校生協/連合岩手/平和環境県センター/岩手友愛会

岩手県民のくらしに一番みぢかな保障でありたい。

もしもの入院…、通院…、に備える

医療共済

ハビネス
団体型医療保険

ハビネス共済会
一般財団法人 ハビネス共済会

〒020-0821 岩手県盛岡市山王町10番6号 山王ハイツ
TEL.019-652-3195(代)・FAX.019-654-7262
0120-413816



しらはま1丁目

あなたの家は窮屈そうですね。
良い不動産屋さん
紹介するよ。

こんなには。
いいお住まいです。
いいな。
いいな。

不動産賃貸・売買のことなら 当社へご相談ください。

きょうさいライフ

株式会社 きょうさいライフ 岩手県知事免許(3)第2323号
〒020-0821盛岡市山王町10番6号 山王ハイツ2F
<http://www.kyosai-life.co.jp>
TEL.019-626-0002 FAX.019-626-3901
(公社)全日本不動産協会会員 (公社)不動産保証協会会員 東北地区不動産公正取引協議会会員



解決の糸口を 見つけに行こう!

**自治体提携
救済資金貸付制度**

債務整理や生活再建に必要な資金
(教育資金、車購入資金など)
としてご利用いただけます。

- 借金の返済が苦しい
- 教育資金や車のローンが組めない
- 生活資金が不足している
- 身内の借金で悩んでいる
- 保証人になって請求されている
- 相続で悩んでいる

**悩んでいるあなたの
お電話をお待ちしています。**



CFC
消費者信用生活協同組合

〒020-0874 岩手県盛岡市南大通1-8-7 CFC第1ビル2F

ホームページ <http://www.cfc-ss.coop/>

フリーダイヤル
0120-101-245

お問い合わせ・ご相談は
お近くの事務所にて

岩手県内または青森県内にお住まい、
またはお勤めの方が所定の出資金により
当組合に加入いただくことでご利用
いただけます(貸付の際は審査がございます)

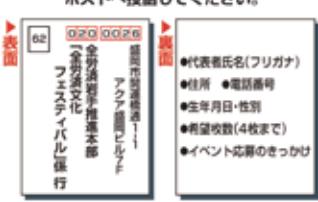
- 盛岡事務所
- 北上事務所
- 釜石事務所
- 青森事務所
- 八戸事務所

自治体との提携による消費者救済資金貸付制度と生活再建に必要な資金貸付制度がございます。

全労済60周年記念事業
いたずらぼうけんミュージカル
文化フェスティバル 岩手公演 かいけつゾロリ まほうつかいのでし

日 時 2019年3月16日(土) **1,500名さま**
会 場 盛岡市民文化ホール 大ホール 開場 13:30 / 開演 14:30 **無料ご招待!**
応募締切 2019年1月31日(木) **1組4名さままでご招待します。**

●当選者発表／2019年2月中旬までに応募者全員に発送をもってご連絡いたします。
●電話でのご応募はご遠慮ください。 ●応募はお1人さま1回限りとさせていただきます。
●ご提供いただいた個人情報は、抽選結果の発送・当日の受付確認に利用させていただきます。
●全席指定となりますが、座席位置の希望には沿いかねます。

はがきで応募
はがきに必要事項をすべてご記入のうえ、
ボストンへ投函してください。


ホームページで応募
専用フォームに必要事項を
入力のうえご応募ください。

https://www.zenrosai.coop/contact/zenkiku_iwate_29221.html

共済ショップ窓口にて受付
お近くの全労済窓口にご来店
のうえ、ご応募ください。


保障のことなら
全労済
全国労働者生活協同組合連合会

【主催】全労済岩手推進本部 **【後援】**岩手県 岩手県教育委員会 盛岡市教育委員会 岩手県労働者福祉協議会 岩手県生活協同組合連合会 岩手日報社 エフエム岩手 テレビ岩手

岩手県学校生活協同組合

個人宅配 共同購入

自宅でカタログを見て注文。
商品も自宅に届きます。
(食品・雑貨・CD・本・衣類等 毎週約4,000点)

●配達料金1ヶ月…411円 (税込)

商品をご自宅まで
配達します。
カタログでラクラク
お買い物！

学校生協に
加入して
利用しませんか？

商品を抱くキャラクター

コープ東北の
インターネットサービス
あっと
@コープ

お問い合わせは

岩手県学校生協 本部
(平日 8:30~17:30)

0120-112-246
フリーダイヤル (無料)

岩手県学校生協 検索
<http://www.igcoop.or.jp/>